

戦後アナキズム運動史年表 4

(一九六一年～一九六四年)

運動史研究会

| 年 | ア ナ キ ズ ム 運 動 | 出 版 活 動 | 社会的な状況 |
|-------|---|--|---|
| 1961年 | <p>1・9 アナキズム研究会(東京)</p> <p>1・18 坂本清馬、森近栄子(運平の妹)ら東京高裁に大逆事件の再審請求を提出</p> <p>1・21 大逆事件記念講演会(東京)</p> <p>1・21 十月会(十月革命の精神の理論的復活をめざす理論家集団) 定例研</p> <p>2・28 アナキズム研究会(東京)</p> <p>3・4 山鹿・大道寺の両名WRI世界大会より帰国</p> <p>3・18 解放運動犠牲者として青木てう・倉地敬司・桑原諫次郎ら合葬される</p> <p>3・28 アナキズム研究会(東京)</p> <p>4・29/30 アナ連臨時全国大会(東京)</p> <p>6・22 討論会「反戦運動の再出発」(東京・雑誌会館) 主催・WRI</p> <p>7・18 ル・フェルローゼ(仏のアナキスト)夫妻を</p> | <p>1・1 クロハタ61号(日本アナキスト連盟機関紙)</p> <p>1・1 自由思想(自由思想研究会・東京)</p> <p>1・10 日本アナキスト連盟ニュース1(関西地協発行) ◎組織問題(大沢・向井)</p> <p>2・1 クロハタ62号 ○アナキズムの立場からの性問題(小川)</p> <p>2・1 労働運動4号(阪神労働者懇談会)</p> <p>2・10 自由思想4号 △直接行動とテロル(大沢)</p> <p>2・10 連盟ニュース2号 ◎組織問題(新明・向井前田)</p> <p>3・1 クロハタ63号</p> <p>3・10 連盟ニュース3号 ◎組織問題(草階・前田高木)</p> <p>4・1 クロハタ64号 ○新島報告</p> <p>4・1 無政府研究17号(P・B・Kの会・神戸)</p> | <p>2・1 右翼少年、中央公論社長宅を襲撃</p> <p>5・1 キューバ、社会主義共和国宣言</p> <p>6・14 朝永振一郎ら「七人の集り」を結成、平和とアピールを发表</p> <p>8・1 釜ヶ崎</p> |

9・14 用んで(東京)
 理論集団「黒と赤」の会 学生連盟員を中心
 に発足 第1回会合で秋山清が講演(東京)
 9・23 「黒と赤」の会(東京) 芸術部会
 9・28 「黒と赤」の会(東京) 現代部会 (以降各
 部会毎に月一回の会合)
 11・3 4 アナ連第11回全国大会(東京)
 山口健二ら「後方の会」を発足。大正炭鉱の
 支援をはじめめる。
 11・13 大正行動隊との交流会(東京・如水会館)
 主催・後方の会
 11・16 久保譲(関西地協代表者)死去
 11・19 後方の会講演会(東京・国労会館) 谷川雁・
 吉本隆明・植谷雄高が講演
 11・24 辻潤の会
 11・29 小嶋鳴秋(詩人)死去
 12・3 4 関西地協拡大例会 平山夫妻・大沢・遠
 藤・小川・各務・高木・副島夫妻らも参加し、
 初日に久保譲の告別式に出席
 毎月一回、東京・関西・名古屋等の各地協で定例の
 会合
 毎月一回、東京でアナキストクラブ例会

4・20 ○キプツ(長谷川進)
 自由思想5号 △テロルをめぐって(久保・
 高島・小松・田戸)
 4・21 関西地協ニュース号外(アナ連関西地協)
 5・1 アナキズム18号(「無政府研究より改題し、
 発行所がPBKの会より日本アナキスト連盟
 に移る) 特集・現代とアナキズム(江原・
 大沢・秋山・植谷)
 5・1 クロハタ65号 ○なぜアナルコサンジカリズ
 ムか?(大沢)
 5・10 連盟ニュース5号 ○田戸・大沢辞任の件
 6・ 労働運動に関する覚え書き(東京地協労働運
 動協議会)
 6・1 クロハタ66号
 6・25 関西地協ニュース
 7・1 無政府主義運動34号(日本アナキストクラブ
 機関紙) ○結成10周年を迎えて
 7・1 クロハタ67号 ○政暴法闘争の渦中から
 7・10 自由思想6号 △続・テロルをめぐって(大
 沢・山口健)
 7・24 関西地協ニュース
 8・1 クロハタ68号 ○手アカに汚れた平和行進
 (向井)
 8・25 関西地協ニュース ○福田武寿氏連盟離脱の
 経過

8・6 松川事
 件差戻し審
 判 全員無罪判
 決
 12・9 三無事
 件
 12・27 中央公
 論社「思想
 の科学」天
 皇制特集号
 を廃棄処分

| 1962年 | | |
|-------|-------------------------------------|----|
| 1・9 | 山静グループ懇談会(山梨・遠藤宅) | 田戸 |
| 1・26 | 大逆事件記念集会(東京・学士会館) | |
| 3・18 | 解放運動犠牲者として上野克己合葬 | |
| 3・23 | 大島英三郎 最高裁で空気殺人未遂事件の有 | |
| 1・1 | クロハタ73号 ○下層労働者の団結でほんもの労働者運動を | |
| 1・10 | ニュース1号(アナ連発行・関西地協神戸編集) ◎組織問題(大沢・向井) | |
| 2・1 | アナキズム20号 特集・サンジカリズムと現 | |
| 9・1 | クロハタ69号 ●反戦運動の再出発について(田戸・大沢) | |
| 9・15 | 労働運動5号 ○これからの労働運動とわれわれの立場(河本) | |
| 9・20 | レンメイ・ニュース | |
| 9・24 | 関西地協ニュース | |
| 10・1 | アナキズム19号 特集・現代と前衛(柳・芳村・江原・藤本) | |
| 10・1 | 無政府主義運動35号 | |
| 10・1 | クロハタ70号 ●暴力と直接行動について(狩野) | |
| 10・10 | 関西地協ニュース ○闘病中の久保さんを見舞った | |
| 11・1 | クロハタ71号 | |
| 11・3 | 第11回日本アナキスト連盟大会国際国内情報報告案・同会計報告書 | |
| 12・1 | クロハタ72号 ○労働組合とは何か(野村) | |
| 12・3 | 久保氏追悼会次第 | |
| 5・19 | 最高裁 八海事件再上告審で差戻し判決 | |
| 7・1 | 第6回 | |

罪判決を受ける

6・23 岸上克己(印刷工労働運動の先駆者) 死去

7・12 張祥重(在日朝鮮人アナキスト) 死去

8・4(5) アナ連第12回全国大会

9・1(2) 関西地区会議(兵庫・書写山)

9・15 自立学校開校

10・ 現代アナキズムの会(略称・GAの会) 発足

10・5 自立学校で秋山・綿引が講演

11・24 辻潤をしのぶ会

11・25 京大で大沢が講演

12・7 石川三四郎を偲ぶ会(東京・雑誌会館)

12・31 副島辰己(北九州地協責任者) 死去

毎月一回、各地協ごとに定例会合

毎月一回 東京でアナキストクラブ例会

代(山口健・高島・狩野)

2・1 クロハタ74号

2・10 ニュース2号 ◎組織問題(新明・向井・前

田)

3・1 クロハタ75号

3・10 ニュース3号 ◎組織問題(草階・前田・高

木)

4・10 労働運動6号 ○ホワイトカラーの労働運動

4・10 ニュース4号 ◎組織問題(山口英)

5・1 無政府主義運動39号

5・1 クロハタ76号 ○3・30国労スト支援に参加

して(笹本)

5・10 ニュース5号 ○大沢・田平の辞任問題(横

倉)

6・1 クロハタ77号

6・10 ニュース6号 付・アンケート特集

7・1 無政府主義運動40号 ○パンの略取と正進会

(綿引)

7・10 ニュース7号

7・30 全国大会資料

7・31 12回大会資料3 ○大沢・山口両提案に対し

て

8・1 無政府主義運動41号

8・1 クロハタ78号 ○反議会ムードとアナキスト

の立場

参議院選挙

7・3 アルジ

エリア独立

8・6 第8回

原水禁大会

いかなる国

の核実験に

も反対する

かの点で混

乱

10・10 中印国

境で両軍衝

突

10・28 米、キ

ューパ海上

封鎖

1963年

4・20(21) アナ連西日本連合協議会(神戸) 久保
 ・副島の追悼式も行なわれる

5・8 労働運動史研究会(東京・明大)で大杉に
 関する発表

5・21 アナキズム研究会第1回開かれる。多田道太
 郎・鶴見俊輔・安田武・木原実・尾崎秀樹・

1・1 自連83号 ※ふたたび古典的
 革命観からの解放について(大沢)

1・10 ニュース12号

2・1 無政府主義運動44号 ○「労働運動史研究」
 を読む(水沼)

2・1 自連84号 ※三たび古典的
 革命観からの解放

3・11 宮内庁
 雑誌「平凡」
 連載の小説
 「美智子さま」
 中止を
 要望

8・20 ニュース8号 ○12回大会報告

9・1 自由連合79号(日本アナキスト連盟機関紙
 「クロハタ」より改題)

9・25 連盟員の再確認と加入の勧誘について(ピラ)

9・10 ニュース9号

9・15 クロポトキン「フランス革命史」によるアン
 ケート(GAの会)

10・1 自連80号 ☆平和・反原水爆運動について
 ニュース10号

10・10 自連81号 ☆平和運動論にみる反権力・反国
 家の傾向(大沢) ☆「平和運動への疑問」
 について(向井)

11・10 ニュース11号

12・1 無政府主義運動42号

12・1 自連82号 ※20世紀後半の革命運動を古典的
 革命観から解放せよ(大沢) ☆問題とすべ
 き平和運動の2つの性格(秋山)

8・20 ニュース8号 ○12回大会報告

9・1 自由連合79号(日本アナキスト連盟機関紙
 「クロハタ」より改題)

9・25 連盟員の再確認と加入の勧誘について(ピラ)

9・10 ニュース9号

9・15 クロポトキン「フランス革命史」によるアン
 ケート(GAの会)

10・1 自連80号 ☆平和・反原水爆運動について
 ニュース10号

10・10 自連81号 ☆平和運動論にみる反権力・反国
 家の傾向(大沢) ☆「平和運動への疑問」
 について(向井)

11・10 ニュース11号

12・1 無政府主義運動42号

12・1 自連82号 ※20世紀後半の革命運動を古典的
 革命観から解放せよ(大沢) ☆問題とすべ
 き平和運動の2つの性格(秋山)

3・11 宮内庁
 雑誌「平凡」
 連載の小説
 「美智子さま」
 中止を
 要望

正木重之・秋山・大沢らがメンバーとなり、
 どのような団体にも属さないものとして出発
 6・10 大逆事件再審問題 衆院法務委で取り上げる
 7・29 東京地協例会
 8・23 吉田只次(明治以来の横浜在住の社会主義者)
 死去
 8・25 GAの例会会
 9・1 関東大震災40周年記念集会(東京)
 9・13 大逆事件再審理の検討はじまる。
 9・14 大逆事件再審問題報告会(東京・雑国会館)
 9・15 アナキスト・クラブ9月例会(東京・南部労
 政)
 9・18 大杉栄記念講演会(東京、全電通)井手・森
 長・坂本・埴谷・秋山が講演 主催・アナ連
 9・22 GAの例会会
 9・ 大沢、学習院大で「バクーニン」講述
 10・13 GAの例会会
 10・30 アナキズム研究会第1回 大沢
 10・30 川合仁(戦前からの文化運動家)死去
 11・9~10 アナ連13回総会(兵庫・宝塚)
 11・17 スペイン革命研究会はじまる(東京)
 11・20 「選挙とアナキズム」について語る会(東京
 ・全電通)
 11・20 東京地協例会
 11・28 スペイン革命研究会第2回(東京)

2・10 連盟ニュース13号
 2・20 クロボトキン「フランス革命史」によるアン
 ケートその2(GAの会)
 3・1 自連85号 ※労働者の階層はどう変化するか
 (向井) ※アナキストの革命観の再出発
 (菫) ※アナキズムのゆくえ(坂本)
 ※座談「20世紀後半の革命像」(於神戸)
 4・1 自連86号 ※地方選挙をどう戦うか(向井)
 ※人間疎外と搾取の近代化(高島)
 5・1 自連87号 ○労働者の意識構造について(高
 島)
 6・1 無政府主義運動45号 ○自治体とは何か
 6・1 自連88号 ※前衛革命より大衆革命の時代へ
 (大沢)
 6・ 連盟ニュース
 7・1 自連89号 ※現代アナキズムと革命(山口英
 ・野田)
 7・ 連盟ニュース
 7・ あかつき1号(日本アナキスト連盟名古屋地
 協機関紙) ○何をなすべきか(鬼頭)
 8・1 自連90号 ※革命への長い道(山口英)
 8・24 あかつき2号 ○大正行動隊について
 8・ 連盟ニュース

4・7 吉展ち
 ゃん誘拐事
 6・11 南ベト
 ナム僧侶、
 政府に抗議
 して焼身自
 殺
 8・5 第9回
 原水禁大会
 分裂
 11・1 南ベト
 ナムでク
 デター、ゴ
 ハジソン
 エム政府倒
 る
 11・9 横須賀
 線鶴見で二
 重衝突百六
 十一名死亡。
 三池三川敏
 でガス爆発
 四百五十八
 名死亡

| | | | | | |
|-------|----------------------------------|-------|---|-------|----------------------|
| 12・6 | 「選挙とアナキズム」について語る会第2回 (東京) | 9・1 | 無政府主義運動46号 | 11・21 | 第30回 総選挙 |
| 12・23 | 東京地協例会 | 9・1 | 自連91号 ※現代国家と革命(山口英) | 11・22 | ケネデ イ米大統領 暗殺さる |
| | 大杉栄記念講演会以後、毎月一回アナキズム研究会 開催される | 9・24 | あかつき3号 | | |
| | 毎月一回、各地協ごとに定例の会合 | 10・1 | 無政府主義運動47号 ○秋山清君の迷蒙に答 う(峰津) | | |
| | 毎月一回、東京でアナキストクラブ例会 | 10・1 | 自連92号 ※何をなすべきか(山口英) | | |
| | | 10・15 | レンメイニュース | | |
| | | 11・1 | あかつき4号 | | |
| | | 11・1 | 無政府主義運動48号 | | |
| | | 11・1 | 自連93号 ○現代国家といかに戦うか(山口 英) ○原水禁運動をどうすすめるか1(向 井) | | |
| | | 11・13 | 総会資料(アンケート回答集)GAの会 | | |
| | | 11・17 | あかつき5号 | | |
| | | 12・2 | 自連94号 ○13回総会の成果(山口) | | |
| | | 12・6 | 芸術評論(青山大学発行)※古典的革命観を めぐって | | |
| | | 12・ | レンメイニュース | | |
| 1・19 | GAの例会会 | 1・10 | 自連95号 ※新しい方法論の確立(大沢) | 1・30 | 南ベト |
| 1・24 | 小川正夫(名古屋地協責任者)死去 | 1・15 | 個2号(個の会・リユニークの会)「無二」 と「無二」の連結(松尾) | | ナムにク データ |
| 1・27 | 行動の会第1回会合 | 1・20 | 本年度総会にむかって今から準備しよう | 6・2/5 | 韓 |
| 1・28 | 大逆事件記念集会(東京) | | | | |

1・29 望月とし子(辰太郎夫人、旧「小作人社」同人)死去

2・1 齊藤峻詩集「夢に見た明日」出版記念会(東京・出版クラブ)

2・4 松本親敏(旧「黒青連盟」員)死去

2・5 奥山伸(戦前より社会運動に医師として協力)死去

2・10 村松正俊詩集「見失われた日本」出版記念会
主催・個の会 他

2・12 行動の会第2回会合「天皇制について」

2・13 スペイン革命研第5回 講師・松尾

2・16 行動の会 皇居前をデモ

2・22 名古屋地協例会

2・23 GAの会例会

2・24 東京地協例会

2・27 田代義三郎(旧「農村青年社」メンバー)死去

3・7 名古屋地協例会

3・15 GAの会例会

3・17 ネオ・ロマンティズム研 発足

3・18 解放運動犠牲者として吉田・張が合葬

3・21 名古屋地協例会

3・30 アナ研(東京)

4・15 百瀬晋(平民社以来の社会主義者)死去

4・21 アナ研(東京)

1・27 ○13回大会感想集
レンメイニュース

1・31 自連姫路支局通信 ○メノン、クマール反戦
行進受入れについて

2・28 レンメイニュース

3・1 無政府主義運動49号 ○戦争と平和について
自連96号

3・8 あかつき7号 ○小川正夫追悼号

3・21 小川正夫遺稿集発刊準備ニュース1

4・1 無政府主義運動50号 ○野田君に答えて(嶋津)

4・1 自連97号 ○ヤマガシズムとアナキズム(秋山三喜雄)

4・1 あかつき8号 ○小川正夫追悼号

4・5 個3号 ○リユニークの会推進のために

4・10 レンメイニュース ○反戦行進受入れ準備
Saluton 2号(GAの会) ○選挙につ
いての個人的感想を

5・1 自連98号

5・1 あかつき9号

5・30 レンメイニュース

6・1 自連99号 ※古典的の革命観への私の郷愁(横倉)
○安保後の終えん(野田)

6・1 国際平和行進ニュース1号(国際平和行進協
力委・発行/向井孝編集)以降/6・5 2

6・16 国反朴政權
デモ激化
新潟地震

7・30 第10回原水
禁大会

8・3 水禁広島長
崎大会

10・10 オリ
ンピック東京
大会開会

10・15 英総選
挙、労働党
勝利。フル
シチョフ首
相解任

10・16 中国、
初の核実験

11・5 周
ルジネフ・
周恩来会談

11・12 米原潜
シードラゴ

4・23 東京地協例会
 5・7 GAの会 大沢・秋山を迎えて
 5・17 GAの会例会
 5・28 矢橋丈吉(組合書店を経営)死去
 5・29 国際平和行進協力委がWRI日本部、日本友和会等によつて発足
 6・4 アナ研(東京)
 6・7 GAの会例会
 6・9 メノン、クマール来日
 6・16 国際平和行進 東京・芝を出発 竜武一郎(連盟員)も行進団に参加。同夕、アナキストクラブ事務所の綿引宅に投宿。以降、名古屋・関西・広島・九州などの各地協・グループが受入れに協力。笹本・向井が東西両センターの連絡を統轄。向井はこの間、隔日程度の間隔でニュースを発行し、メノン、クマール両名の離日迄に30号を出す。

7・19 矢橋丈吉を偲ぶ会(東京)
 7・30 丹沢明(青柳優)墓参会
 8・16 メノン、クマール歓迎会(東京・南部労政)主催・クラブ
 8・25 メノン、クマール離日
 9・15 アナ研(東京)
 9・26 岩佐翁の長寿を祝する会(東京・綿引宅)
 9・29 後閑林平死去

号/6・13 3号/6・15 4号/6・17
 4号/不明 5号/不明 6号/6・22 7
 号/6・25 8号/不明 9号/6・28 10
 号/6・28 11号/6・29 12号/6・30
 13号/7・1 14号/7・1 15号/7・3
 16号/7・5 17号/不明 長浜版1号/7
 ・9 18号/7・10 19号/不明 20号/7
 ・13 21号(兵庫版)/7・17 22号/7・
 25 23号/7・25 24号/7・25 25号/不
 明 26号/不明 27号/8・20 28号/8・
 23 29号/8・24 30号(終刊)を発行

6・14 あかつき10号 ○小川正夫追悼4
 7・1 自連100号 特集・わがアナキズム論(草
 階・金田・すみ・八木・小林・加藤・大島・
 三浦・横倉) ○戦後日本のアナキズム運動
 1(大沢) ○アナキズムとユートピア(秋
 山三)
 8・1 自連101号 ○日共党批判と現代アナキズ
 ム(藤本)
 9・1 自連102号 ○国際平和行進三つの焦点・
 三つの問題(向井)
 9・20 曆1号(野田茂徳・千香子発行) ○古典的
 思考への挽歌——大沢正道批判——(野田)
 10・1 無政府主義運動51号
 10・1 自連103号

ン号佐世保
 に入港(反
 対デモ、警
 官対と衝突)
 全日本労働
 組合総同盟
 結成
 11・17 公明党
 結成大会
 11・24 共産党
 9回大会
 この年、企
 業の倒産戦
 後最高、四
 二二二件

- 10・11 GAの例会会
- 10・15 南助松(足尾暴動の主導者)死去
- 10・17 アナ研(東京) 11回
- 10・28 シンポジウム「現代アナキズム論」(東京・渋谷労政) 主催・アナ連
- 11・1～2 アナ連第14回全国大会(静岡・遠照寺YH)
- 11・7 無政府共産党結成される(東京) 松田政男ら
- 11・15 平和問題講演会(東京) 主催・WR I
- 11・17 アナ研(東京)
- 11・22 GAの例会会
- 12・9 アナ研(東京)
- 毎月、第二第四土曜日、ネオロマンティシズム研究会
- 毎週月曜日、行動の会
- 毎月一回、各地協ごとに定例の会合
- 毎月一回、東京でアナキストクラブ例会

- 10・ 暦2号
- 10・20 連盟ニュース
- 11・30 第14回総会議事録
- 12・1 自連104号 ○シンポジウム報告(金田)

△△年表についての補足的説明▽

「現代の眼」十一月号の「三菱爆破事件とアナキスト断絶」の文中で、寺島雄氏がこの年表について触れ、次のように述べられている。

：「戦後アナキズム運動史年表」が現在編纂されつつあるが、その起点が四六年五月五日の解放青年同盟結成に置かれたのはひとまずやむを得ないとしても、やはり前史過程も捕捉されねばと私は考える。

寺島氏は岡本潤、生前の小川三男等と親交があり、どちらかというとなナキズム運動の傍流についての造詣が深い。

この年表は、日本アナキスト連盟、日本アナキストクラブなどの主流を形づくった団体の資料をもとにしている。当然、その他に様々な形でなされた、アナキズムを志向した運動についての記述で不十分な点があるだろう。年表作成上、最も気にかかる点はこの問題である。事実を事実として、はっきりと記録していくための年表は、このような面でさらに整備されていかなければならないだろう。

ちなみに寺島氏は、現在『文芸』紙上で「岡本潤日記」の連載に力をそそいでいられるが、その戦後の初期にあたる部分は、戦後のアナキズム運動にとつて最初のメルクマールとなつていただろうと思われる。

私信でも同様の御指摘をいただいたが、その返信も出さず、この紙上にもう少しはつきりと整理した文章を載せたいと考えていたが、時間的な関係でそれをはたすことができなかつた。この指摘を正確に受けとめた形で、さらにこの年表を拡充整備していきたい。(恒)